

はちのへ 市議会だより

平成25年3月定例会

No. 82

2013年(平成25年)4月20日発行



八戸市立美保野中学校閉校記念式典 58年の歴史に幕を閉じました。

平成25年度八戸市一般会計予算などを可決

平成25年3月定例会は、2月26日から3月22日までの25日間の会期で開かれ、平成24年度八戸市一般会計補正予算など、議案77件を可決して閉会しました。

主な内容

- 議案の賛否……………2～3ページ
- 主な議案……………3ページ
- 新年度予算などに対する
各会派の意見……………4ページ
- 意見書……………5ページ
- 請願・陳情の審査結果……………5ページ
- 一般質問……………5～6ページ
- お知らせ……………6ページ

平成25年度八戸市一般会計予算

○予算総額 854億2,000万円

主なもの

- 定住自立圏連携事業費……………8,595万円
(路線バス上限運賃化実証実験事業費など)
- 災害等廃棄物処理事業費……………13億6,300万円
(仮置場4カ所の復旧)
- 蕪島地区国立公園エントランス整備事業費……………1,800万円
(観光案内所、公園等の実施設計など)
- 再生可能エネルギー等導入推進事業費……………1億3,930万2千円
(地域の防災拠点施設へ自立・分散型エネルギーシステムを導入)

編集・発行 八戸市議会 八戸市内丸一丁目1番1号

TEL: 43-2111(内線407) / FAX: 47-0744

e-mail: gikaisho@city.hachinohe.aomori.jp

はちのへ市議会だよりは、市のホームページでもご覧になれます。

<http://www.city.hachinohe.aomori.jp>

会派別議案賛否一覧表

○：会派全員が賛成 ×：会派全員が反対

区分	議案	会派名	自由民主・市民クラブ	民主クラブ	政新クラブ	公明党	日本共産党議員団	無所属			議決結果
								O	S	I	
市長提出議案	予算	平成25年度八戸市一般会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	原案可決
		平成25年度八戸市自動車運送事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成25年度八戸市立市民病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成25年度八戸市特別会計予算 全13件	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成24年度八戸市一般会計補正予算 全2件	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成24年度八戸市自動車運送事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成24年度八戸市立市民病院事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		平成24年度八戸市特別会計補正予算 全13件	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	人事	八戸市固定資産評価審査委員会の委員の選任（源新 明氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
		人権擁護委員の候補者の推薦（田端 常雄氏、松橋 雅郎氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
		八戸市教育委員会の委員（伊藤 博章氏、築瀬 真知雄氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	条例	八戸市市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市企業立地促進条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市災害甲慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市附属機関設置条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市協働のまちづくり基本条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市職員定数条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市職員の特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	原案可決
		八戸市歯科口腔保健の推進に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市新型インフルエンザ等対策本部条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市児童館条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市乳幼児等医療費給付条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		障害者自立支援法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市難病患者等ホームヘルパー派遣手数料徴収条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市特別会計条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市営住宅条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市都市公園及び公園施設の設置に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市事務分掌条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	契約	新処分施設本体建設工事請負の一部変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		新処分施設下水道前処理施設建設工事請負の一部変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
館鼻地区荷捌き所B棟改築本棟工事請負の一部変更契約の締結		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
館鼻地区荷捌き所B棟改築機械設備工事請負の一部変更契約の締結		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
第一魚市場北側テント上屋等設置本棟工事請負の一部変更契約の締結		○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	

※議員個別の賛否状況については、市のホームページでご覧になれます。
 ※議長は採決に加わっていません。

区分	議案	会派名					無所属			議決結果	
		自由民主・市民クラブ	民主クラブ	政新クラブ	公明党	日本共産党議員団	O	S	I		
市長提出議案	その他	市道路線の廃止及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		権利の放棄	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸地域広域市町村圏事務組合規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		障害者自立支援法第15条に規定する市町村審査会の事務の委託に関する規約の変更 全7件	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		青森県新産業都市建設事業団に委託すべき事業に関する計画の一部変更に係る協議	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出議案	規則	八戸市議会会議規則の一部を改正する規則		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	条例	八戸市議会委員会条例の一部を改正する条例 全2件		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		八戸市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	意見書	硬膜外自家血注入療法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	原案可決

主な議案

新たな条例

○八戸市歯科口腔保健の推進に関する条例

歯科口腔保健の推進に関し、基本理念を定め、および市の責務などを明らかにするとともに、歯科口腔保健の推進に関する基本的施策などを定めるためのもの

○八戸市新型インフルエンザ等対策本部条例

新型インフルエンザ等対策特別措置法第37条において準用する同法第26条の規定に基づき、新型インフルエンザ等対策本部に関し必要な事項を定めるためのもの

○八戸市都市公園及び公園施設の設置に関する基準を定める条例

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律による都市公園法の一部改正に伴い、市が設置する都市公園および公園施設の設置に関する基準を定めるためのもの

その他

○八戸市市税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に準じ、市税に関する条例などに基づき行う不利益処分または申請により求められた許認可などを拒絶する処分について、八戸市行政手続条例の規定に基づき理由を示すこととするためのもの

○八戸市企業立地促進条例の一部を改正する条例
 3月限りで失効する企業立地促進のための奨励金交付制度を2年間延長するためのもの

○八戸市営住宅条例の一部を改正する条例
 坂ノ上団地市営住宅に駐車場を設置し、その使用料を定めるためのもの

○八戸市手数料条例の一部を改正する条例
 低炭素建築物新築等計画認定申請手数料および低炭素建築物新築等計画変更認定申請手数料の額を定めるとともに、その他所要の改正をするためのもの

会派別所属議員

自由民主・市民クラブ	高山 元延 藤川 優里 島脇 一男 立花 敬之 山口 広道 秋山 恭寛 (議長)	伊藤 一喜 小屋敷 孝 壬生八十博 吉田 淳一 大館 恒夫	工藤 悠平 森園 秀一 豊田 美好 松橋 知洋 坂本 美洋
民主クラブ	冷水 保夫 下田 保夫 八嶋 隆博 吉田 博司	三浦 博司 古舘傳之助 田名部和義	田中 満 石橋 充志 五戸 定博
政新クラブ	高橋 一馬	西村 吉晴	三浦 隆宏
公明党	夏坂 修	前澤 時廣	
日本共産党議員団	田端 文明	松田 勝	
無所属	大島 一男 (O)	坂本 眞将 (S)	伊藤 圓子 (I)

新年度予算などに対する各会派の意見

平成25年度予算および関連議案は、予算特別委員会で審査し、3月22日の本会議で全議案とも原案のとおり可決されました。

ここでは、各会派および無所属議員から出された予算などに対する討論の要旨を掲載しました。

民主クラブ

全議案に賛成

一般会計・各特別会計予算では、通常分と復興分の予算を織り交ぜながら、第5次八戸市総合計画後期推進計画および八戸市復興計画に沿った事業展開をしていることは評価するが、地方交付税交付金の減額が懸念される中、自主財源事業に影響が及ばないよう、効率的かつ効果的な事業運営を強く望む。

自動車運送事業では、経営改善の取り組みを評価する。今後も改革を推進し、地域公共交通の活性化と再生に向け、その方向性を見いだすよう期待する。

市民病院事業では、3年連続で黒字決算を実現するなど、その経営努力を評価するとともに、今後も経営改革や患者サービスの充実などを要望する。

自由民主・市民クラブ

全議案に賛成

一般会計・各特別会計予算では、依然として厳しい財政状況の中、第5次八戸市総合計画後期推進計画などに基づき、市民生活の向上と福祉の充実、行政サービスの向上を図るとともに、八戸市復興計画に基づき、震災復興特別交付税や震災復興基金などの財源を活用し、被災者の住宅再建支援や種差海岸の復興国立公園指定に向けた各種施策の推進など、創造的復興に取り組んでいることに敬意を表する。

自動車運送事業では、公共交通再生に向け、経営改善に取り組んでいることを高く評価する。

市民病院事業では、引き続き地域の中核的基幹病院としての役割を担うことを期待する。

公明党

全議案に賛成

一般会計・各特別会計予算では、依然厳しい財政環境にある中、経常的な管理経費や行政経費の削減に努めながら、第5次八戸市総合計画後期推進計画の着実な推進を図るとともに、地域再生の基礎づくりのための施策を推進していることに敬意を表する。

自動車運送事業では、八戸市営バス事業経営健全化計画の最終年度に当たることから、より一層の利用者の増加を図るとともに、さらなる経営改善に向けて努力するよう要望する。

市民病院事業では、広域的な医療連携も期待されており、今後も地域の中核病院として、救命救急医療や高度な専門医療などを提供するよう要望する。

政新クラブ

全議案に賛成

一般会計・各特別会計予算では、市民税の増収が期待される一方、扶助費など義務的経費の増加による財政の硬直化を招くことが危惧されることから、今後も行政コスト削減に鋭意努めるとともに、財政健全化に配慮しつつ、市民生活の向上と福祉の充実を図るための各種施策に取り組むことを望む。

自動車運送事業では、業務の効率化や経費削減などの経営努力に敬意を表するとともに、公共交通機関として一層の利便性向上を図るよう望む。

市民病院事業では、医療機器整備による質の高い医療の提供などに期待するほか、経営健全化に努め、中核的基幹病院としての機能を果たすよう望む。

無所属（I）

全議案に賛成

一般会計予算では、津波防災対策をスピーディーに進めることや、はっち事業について、中心市街地活性化につながる結果を出し、民間管理を念頭においた運営基盤の確立に努めることなどを要望する。

自動車運送事業では、バス停留所の工夫・改善や、バスロケーションシステムの増設などを要望する。

市民病院事業では、がんの地域拠点病院として、緩和ケア病棟を設置することについて要望する。

日本共産党議員団

一部の議案に反対

一般会計予算では、乳幼児等医療費無料化の拡充などは評価するが、全体として市民の期待に応えるものではなく、特に地域経済活性化の面で遅れがあることなどから反対する。

国民健康保険特別会計では、国民健康保険税の引き上げをしないこと、被災者医療費減免継続に努めること、介護保険特別会計では、利用者負担への配慮や介護職員の待遇改善を要望し賛成する。

自動車運送事業では、今後も市民の足を守る役割を果たすことを要望し、市民病院事業では、救命医療体制の充実など地域の中核医療施設としての役割を果たしてきたことを評価し賛成する。

無所属（O）

全議案に賛成

予算特別委員会に付託となった議案に賛成し、創造的復興を第一義としている当市の来年度の市政運営を支え、丁寧な施策の推進と情報の共有、若者の雇用促進と定住、被災者・弱者に寄り添った施策の推進と防災全般の構築、観光・文化・スポーツと一体となったまちづくりなどを重要な視点に位置づけて検証していくとともに、市民サービスの向上と八戸の元気アップに向けて、全力を傾注するよう望む。

予算特別委員会は、3月11日から15日までの5日間の日程で開催されました。

【討論とは】

採決の前に議題となっている案件に対し、会派または自己の賛否の意見を表明すること

請願・陳情の審査結果

不採択となったもの

- ▷ 国の地方出先機関の存続を求める陳情（付託先 建設常任委員会）
- ▷ 消費税増税の中止を求める意見書の提出を求める陳情（付託先 総務常任委員会）
- ▷ 生活保護基準の引き下げはしないことなどについて意見書提出を求める陳情（付託先 民生常任委員会）
- ▷ TPPへの参加反対の意見書提出を求める陳情（付託先 経済常任委員会）

継続して審査するもの

- ▷ 都市計画道路3・4・20号大杉平・吹上区間の道路整備を求める陳情（付託先 建設常任委員会）
- ▷ 生活保護基準の引き下げはしないこと等の国への意見書提出を求める陳情（付託先 民生常任委員会）

意見書

議員提出議案として、次の意見書を可決し、関係機関へ提出しました。

- ▷ 硬膜外自家血注入療法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書（要旨）

脳脊髄液減少症については、治療法として有用性が認められつつある硬膜外自家血注入療法（いわゆるブラッドパッチ療法）が保険適用外であり、また、診断・治療基準が定まっておらず、患者本人の肉体的・精神的苦痛はもとより、患者家族の苦勞も計り知れないものがあることから、国に対して、下記の事項について適切な措置を講じるよう強く要望するもの。

- 1 ブラッドパッチ療法の治療基準を速やかに定め、平成26度に保険適用とすること
- 2 「脳脊髄液減少症の診断・治療の確立に関する研究」を平成25年度以降も継続し、「診療ガイドライン」の早期作成とともに、子どもに特化した研究および周辺病態の解明を行うこと
- 3 脳脊髄液減少症の実態調査を実施し、患者・家族に対する相談および支援体制を確立すること
- 4 ブラッドパッチ療法に関する先進医療認定施設を各都道府県に最低1カ所設けること

一般質問

代表質問

市長選挙に向けた決意は

自由民主・市民クラブ代表

大館 恒夫

【問い】 市長に対し、引き続き市政を担うよう、強く要請するが、本年秋の市長選挙に向けた決意を伺いたい。

【答え】 任期の最終年を迎え、私の学んだ知識・経験と人的財産を、市の発展に役立たせることができればという思いが強くなっており、三たび信任が得られるならば、引き続き市政を担い、郷土八戸の限らない発展と市民の幸福のため一身をささげたいと考え、次期市長選挙への出馬を決意した。

歯科口腔保健推進のための取り組みは

民主クラブ代表

田名部 和義

【問い】 八戸市歯科口腔保健の推進に関する条例制定に合わせた歯科口腔保健推進の取り組みは。

【答え】 来年度、八戸歯科医師

会などが、歯周疾患検診の自己負担分を無料にすることとしている。市では、これと連動し、初めて検診対象となる40歳の方への個別勧奨を行い受診率向上に努めるとともに、はっちを会場に開催している市民健康づくり講座の中へ新たに歯科の講座を設けていく。

中核市移行に向けた体制づくりは

政新クラブ代表

西村 吉晴

【問い】 中核市移行に向けて、全庁横断的な体制づくりが必要と考えるが、所見を伺いたい。

【答え】 中核市への移行は、保健衛生、福祉、教育、環境、まちづくりの分野などにおいて、相当の事務事業が予想される。市でも、全庁的な推進体制を整える必要があると認識しており、具体的な推進体制については、他都市の事例を踏まえ、当市の実情に合うような体制を検討していく。

県立八戸第二養護学校の学習環境の改善を

公明党代表

前澤 時廣

【問い】 児童生徒数の増加で教

室などが不足している県立八戸第二養護学校の学習環境の改善について、県に対する重点要望事項として取り上げる予定がないか伺いたい。

【答え】 市では、特別支援教育のセンター的役割を担う同校の教職員の負担の軽減および児童生徒が十分に力を発揮できる学習環境の改善について、平成26年度重点事業要望として県に申し入れを行う予定である。

ボックス型ごみ箱の設置促進への取り組みは

日本共産党議員団代表

田端 文明

【問い】 ごみ集積所については、衛生と美観という点から、ボックス型ごみ箱を設置すべきであると考えますが、今後の取り組みは。

【答え】 ごみ集積所の約4割は、スペースや設置費用の面からネットを使用している。

このため、一部では、ガラス被害などでごみが散乱している状況も見受けられることから、その対策として、ボックス型のごみ箱設置を促進するため、新年度予算にごみ箱設置補助金を計上したところである。

個人質問

就労支援に対する取り組みは

自由民主・市民クラブ
森園 秀一

【問い】 八戸市無料職業紹介所と若年者就労支援に対する今後の取り組みは。

【答え】 同紹介所の機能強化と若年者就労支援のため、本年4月から、市庁舎内に青森県若年者就職支援センターのサテライトスポット八戸を移設し、8月からはハローワークと同じ求人情報が閲覧できる端末を設置予定である。

ご当地ナンバープレートの導入を

公明党
夏坂 修

【問い】 当市においても、原動機付自転車へのご当地ナンバープレートの導入を検討すべきと考えるが、所見を伺いたい。

【答え】 市町村が独自にデザインを定めることができるご当地ナンバープレートの導入は、観光振興、地域活性化、知名度向上などの手段として有効であると考えられることから、導入に向け検討し

ていきたいと考えている。

八戸市社会福祉事業団への今後の支援は

民主クラブ
三浦 博司

【問い】 市が移譲した福祉施設を運営する社会福祉法人八戸市社会福祉事業団に対する今後の支援について伺いたい。

【答え】 市では、新たな支援を行う予定はないが、サービスの質の維持や職員の資質向上については、今後も要請していきたい。また、第2次一括法の施行に伴い、社会福祉法人の所轄庁として、今後、関与していく予定である。

食料備蓄基地の整備を

自由民主・市民クラブ
豊田 美好

【問い】 八戸圏域定住自立圏内に、地場産品で作った加工品を非常食として備蓄し、災害時などには供給拠点となる食料備蓄基地を整備する考えはないか伺いたい。

【答え】 非常食としての加工品の開発は、圏域の雇用などを増大させ有効であると考えているが、当圏域の加工品は、非常食として利用できるものが限られているた

め、引き続き開発を促進し、同基地についても研究していく。

市美術館の今後の在り方は

政新クラブ
高橋 一馬

【問い】 美術品の収蔵スペース不足などの問題を含め、今後の美術館についての所見を伺いたい。

【答え】 管理・運営面などから、美術品専用の収蔵庫を持つことが望ましいが、新たな施設は検討課題もあり、すぐには難しい。今後は、展覧会や教育普及活動などをさらに充実させ、利用者の増加を図るとともに、美術館の在り方について検討を重ねていく。

八戸藩開藩350年記念事業を実施する考えは

無所属
伊藤 圓子

【問い】 平成26年は八戸藩開藩350年という節目の年であるが、各種記念事業を実施する考えは。

【答え】 市では、昭和40年に開市300年祭と銘打って各種記念事業を実施した経緯もあり、何らかの形で開市350年記念事業の実施を検討するとともに、事業についても対応可能な事業や手

法を検討していきたい。

通学路のさらなる安全確保を

日本共産党議員団
松田 勝

【問い】 安全確保のため実施した、通学路における緊急合同点検の結果を受けた今後の取り組みは。

【答え】 市教育委員会では、これまで通学路の安全点検や登下校の安全指導などについて各学校に実施するよう指導してきており、今後も地域密着型の趣旨を生かし、学校、保護者、地域住民、道路管理者、警察署などと連携、協働して通学路の安全確保に努めていく。

申請手続きの改善を

民主クラブ
田中 満

【問い】 インフルエンザ予防接種費用の助成申請など、各種手続きについて、高齢者が来庁せずに申請できるような方法を取り入れていく考えは。

【答え】 市が行っている各種申請手続きの中には、工夫によって利便性の向上につながるものがあるのではと考えており、その洗い出しを行いながら、可能なものから改善を図っていく。

東霊園に屋内型の納骨堂を

自由民主・市民クラブ
高山 元延

【問い】 東霊園に屋内型の納骨堂など、新しい形態の墓地を整備する考えは。

【答え】 近年、墓地に対するニーズが多様化する中、全国的には、合葬式墓地や樹木葬など、個人の墓地を持たない新しい形態の墓地が整備されてきている。東霊園については、人口予測や将来の必要性を見据え、屋内型の納骨堂など、新しい形態の墓地構想について調査・研究していく。

お知らせ

本会議、常任・特別委員会、常任委員会協議会および議員全員協議会は、どなたでも傍聴することができます。

また、車いすの方は、市庁本館3階議会事務局で、本会議のテレビ視聴ができます。

次回定例会は、6月に開催予定です。

※民主クラブは、4月1日付けで、会派名を「きずなクラブ」に変更しました。(この号の表記は全て変更前の名称で記載しています。)